

※資料編（環境データ）

（１）ニームス（Ni-EMS） について

1)ニームス（Ni-EMS）とは？

ニームスとは、新居浜市独自の環境マネジメントシステムの通称名。平成16年10月6日、新居浜市役所本庁舎内の組織の事務事業を対象範囲として、環境マネジメントシステム（環境管理システム）の国際規格ISO14001の認証を取得し、継続的な環境改善を図ってまいりました。

新居浜市は、環境基本計画、環境保全行動計画、地球温暖化率先行動計画を策定し、全部署を対象としてこれらの環境関連計画を進行管理しており、職員は、ISOにおける環境管理と混乱していました。

そのようなことから、平成19年4月、ISO活動の成果と課題をもとに、新居浜市独自の環境マネジメントシステム（Ni-EMS：通称 ニームス）を構築し、運用を開始しました。

ニームスの特徴は、ISO14001で構築した体制は維持しつつ、対象範囲をこれまでの本庁舎から全部署に拡大し、各課所で目標設定を行い、電気や燃料などの削減に努め、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき策定した『エコアクションプランにいはま（地球温暖化対策率先行動計画）』及び改正省エネ法に基づくエネルギー削減の中長期計画を推進するためのシステムとなっています。

10年間にわたる「ニームス」により、職員が、環境活動に対し目的意識を持って取り組み、結果を評価し、次年度の活動に反映させることで、職員の省エネ意識の向上や、多くの環境関連目標の達成につながってきました。

しかし、「ニームス」は、管理方法や文書様式について、「ISO14001」の手法を色濃く残しており、詳細にわたる文書管理等が、各課所及び管理事務局における負担にもなっていました。例えば、評価（環境監査）において「ニームスのマニュアル・書式に適合していない。」といった指摘も多く、「ニームスのための作業」に対する作業負担の軽減が求められていました。

本市の環境活動の質を落とすことなく、効率的な環境マネジメントシステムとなるよう、「文書作成の効率化」「文書作成の簡素化」「分かりやすい用語と表現」の3点に留意し、マニュアルの大幅見直しを実施し、平成31年4月より、新ニームスがスタートしました。

※資料編（環境データ）

2)環境方針とは？

環境方針とは、環境マネジメントシステムを運営していく上での基本的な取組姿勢を明確にした環境管理総括者（市長）の表明のことです。

組織外への環境保全に取り組む意思表示であり、組織内においては、環境保全に取り組む職員の意思統一のためのシンボルとなるものです。

「第2次環境基本計画及び環境保全行動計画（にはま環境プラン）」の策定に伴い、めざす環境像を一部見直したことから、平成26年4月1日付けで環境方針も一部改訂しています。

環 境 方 針

こどもたちの未来のために
みんなでつくろう 人と自然が共生するまち
にはま

1 基本理念

私たちの住む新居浜は、公害を体験し、克服してきた歴史があるまちです。その先人の取組が、肥沃な大地と海と山の豊かな自然の恵みをもたらし、潤いと安らぎを与えてくれています。このすばらしい環境は、先人から受け継いだかけがえのない遺産であるとともに、将来の世代に必ず引き継がなければならない貴重な財産でもあります。

そのためには、市、市民及び事業者がそれぞれの責務を果たし、互いに協力し、学び合いながら、協働して新居浜の環境の保全及び創造に努めなければなりません。

新居浜市は、自らが率先して環境に配慮した行政を推進し、『めざす環境像』の実現に努めます。

2 基本方針

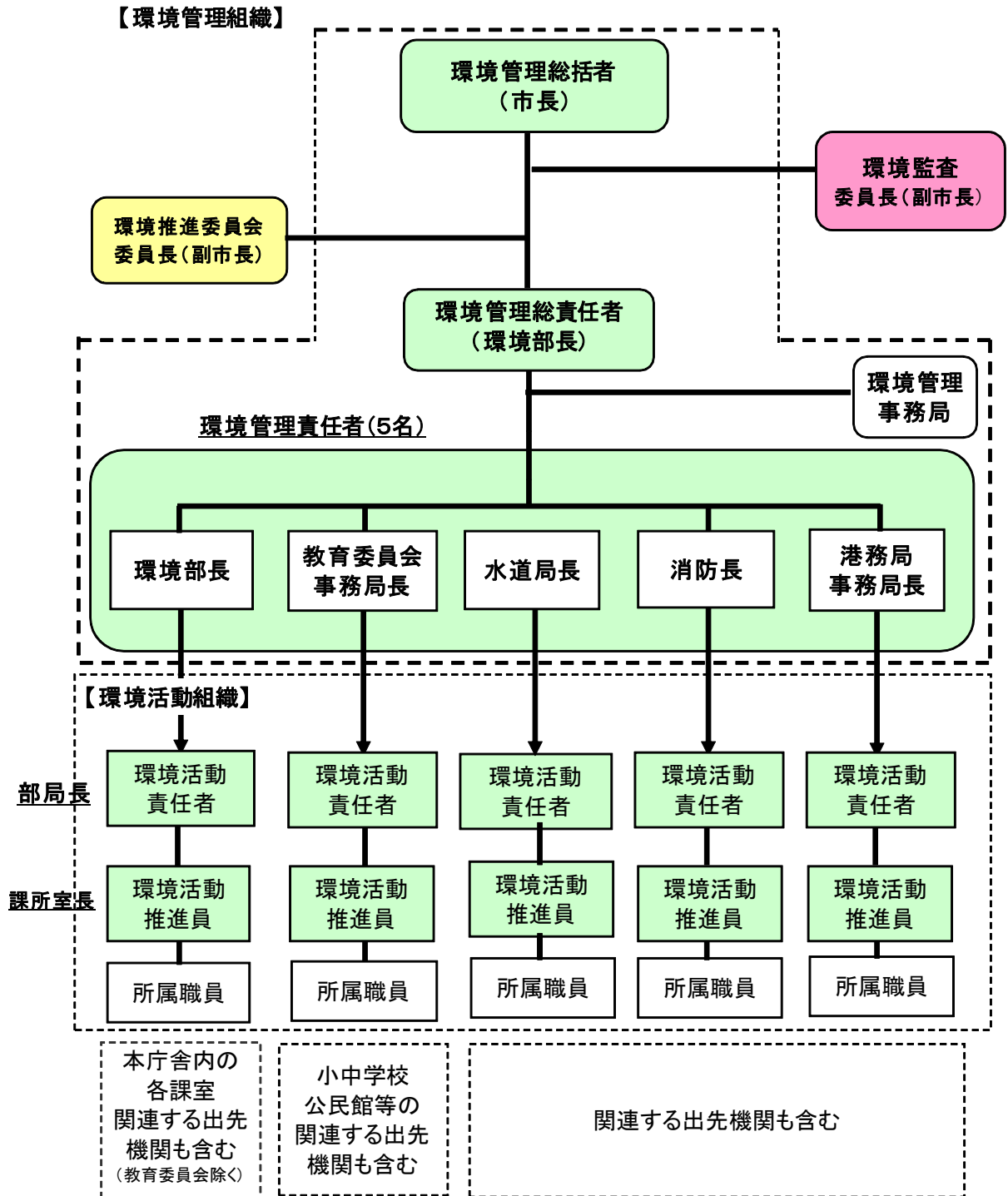
- (1) 地球にやさしい暮らしを実現するため、率先して地球温暖化対策を推進します。
- (2) すべての課所がエネルギー消費原単位の削減目標を設定し、積極的に省エネ活動を推進します。
- (3) 自然と共生したまちづくりを実現するため、新居浜環境基本計画、新居浜環境保全行動計画に基づき、積極的に各種施策を推進します。
- (4) 環境関連法令、条例、協定等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。
- (5) 職員が環境方針を理解し、環境方針に沿った活動ができるよう研修を行います。
- (6) 環境方針に基づく活動結果を公表します。

※資料編（環境データ）

3) ニームス組織体制の変更について

従来のニームス（H19～H30）の組織体制

Ni-EMS（ニームス）における組織体制



※資料編（環境データ）

新しいニームス（R1～）の組織体制

ニームスの文書類の改正に伴い、組織体制の見直しも行いました。環境管理責任者と環境活動責任者が「各部局長」で同一となっており、承認等の手続きが複雑になっていたため、環境管理総責任者と環境管理責任者を「環境部長」に一本化し、管理組織をすっきりさせました。

■システムの組織体制図

